

NHK『上方演芸会』公開録音を実施

7月15日(金)、文化センターで、町制55周年記念事業・NHK「上方演芸会」の公開録音を実施しました。応募者多数のなか、抽選で選ばれた約500の方が来場。2回に分けて行われた収録では、1本目に、なすなかにしさん、今いくよ・くるよさん、2本目に、おかげんた・ゆうたさん、横山ホットブラザーズさんが、それぞれテンポのよ



【放送予定】 放送日は変更される場合があります。

- 1本目10月1日(土) 13:05~13:30(ラジオ第1/全国)
- 再放送10月9日(日) 9:30~9:55(ラジオ第2/全国)
- 2本目10月8日(土) 13:05~13:30(ラジオ第1/全国)
- 再放送10月16日(日) 9:30~9:55(ラジオ第2/全国)

い味わいあふれる漫才を披露され、会場いっぱい大きな笑いが巻き起こりました。

福崎町商工会 民俗学ともちむぎの里 ふくさき

「柳田國男50年祭」記念 オリジナルフレーム切手を発売



福崎町商工会もちむぎ委員会では、「柳田國男50年祭」を記念して、切手を作製し、町内郵便局等で販売しています。売切れ次第、販売は終了となりますので、お早めにお買い求めください。

販売場所 福崎町内の郵便局及び近隣市町の郵便局(簡易郵便局は除く)

販売期間 12月31日(土)まで

価格 1200円(80円×10枚セット)

販売部数 1000部

詳しくは福崎町商工会(☎22-0558)へ。

テレビ放映の お知らせ

8月6日・7日に開催する「柳田國男50年祭」のようすが、サンテレビの地域情報番組「西はりまサタデー9」で放映されます。ぜひご覧ください。

放映日時 8月13日(土)
午前9:00~
(30分番組のうち、約7分間)



平成23年度
「万引防止標語・
ポスター」
作品のご紹介

万引防止標語

神崎郡青少年補導センターでは、小・中・高校生を対象に、「万引防止標語・ポスター」の募集をしています。今年も町内の子どもたちから素晴らしい作品が寄せられましたのでご紹介します。

なお、作品は8月17日(水)~26日(金)の期間、文化センター・ロビーで展示されますのでぜひご覧ください。

【優秀賞】

小学校の部
やっちゃだめ! 心の線引き 君しだい!

田原小学校6年 古河啓佑

中学校の部

手をだすな! 自分が傷つく その前に

福崎西中学校2年 尾崎雄人

【佳作】

小学校の部

その一秒 それがあなたのおとしあな

福崎小学校4年 保泉日葉

万引きは 君への信らい きずつける

福崎小学校5年 柴田梨帆

あなたはね 万引きしない いい心

田原小学校5年 長澤 臣

下水道への接続推進にご協力を！

福崎町では、平成6年から農業集落排水処理地区及びコミュニティプラント地区の下水道整備を順次行い、平成13年に事業を完了しました。平成17年には公共下水道区域の供用を開始し、現在も整備区域の拡大を行っています。

下水道が整備されても、各家庭や事業所の下水が下水道へ流されなければ、公衆衛生の向上や周辺の水路・河川等の水質保全を図ることはできません。

本年6月の下水道接続率は、町全体で67%です。今後さらに、接続率の向上を図っていく必要があります。

このため、7月から水洗化普及員が各地区の下水道未接続世帯を訪問しますので、ご理解とご協力をお願いします。

水洗化普及員が訪問する際には、身分証明書を提示しますので、ご確認ください。

農業集落排水処理地区及びコミュニティプラント地区接続状況 (平成23年6月末)

地区	受益戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)
板坂	129	122	95
鍛冶屋	174	167	96
余田	228	203	89
大貫	322	264	82
田口	87	85	98
八千種	299	227	76
長目	99	85	86



公共下水道接続状況

(平成23年6月末)

地区	受益戸数(戸)	接続戸数(戸)	接続率(%)	主な供用開始日
福崎新	402	256	64	平成17年3月31日
西治	403	293	73	平成17年3月31日
西谷	81	71	88	平成17年8月1日
長野	75	61	81	平成17年10月1日
神谷	57	53	93	平成17年10月1日
駅前	505	314	62	平成18年4月1日
馬田	252	136	54	平成18年4月1日
西野	125	44	35	平成18年4月1日
辻川	370	239	65	平成18年4月1日
吉田	144	83	58	平成18年4月1日
高橋	112	77	69	平成18年5月1日
田尻	346	255	74	平成18年10月1日
北野	90	66	73	平成18年10月1日
大門	355	201	57	平成18年10月1日
山崎	407	249	61	平成19年3月31日
福田	357	242	68	平成19年9月1日
西光寺	16	8	50	平成20年3月1日
井ノ口	98	61	62	平成20年6月1日
加治谷	63	23	37	平成21年3月31日
桜	72	34	47	平成21年3月31日
板坂	1	1	100	平成21年3月31日
八反田	69	2	3	平成23年3月31日
中島	7	4	57	平成23年3月31日

万引き 犯罪

福崎東中学校2年 福島萌音

万引 防止

福崎西中学校1年 戸田萌

【優秀賞】

万引防止ポスター

振りはらえ！ 君に近づくと悪魔の手

福崎東中学校3年 中島涼

万引防止

福崎西中学校2年 高原遼河

万引 防止

福崎西中学校3年 石田実沙樹

【佳作】

ここにはうそをつかない約束を

八千種小学校5年 後藤佳里奈

中学校の部

「スリル感」そんな言葉で済みますか

福崎東中学校2年 奥田紗世子

児童扶養手当・特別児童扶養手当の 受給資格者の方へ

児童扶養手当・特別児童扶養手当の受給者資格がある方は、毎年8月に受給者と児童の状況についての現況届が必要です。「現況届のおしらせ」を送付しますので、8月中に住民生活課でお手続きください。

児童扶養手当とは？

母子家庭の母（父子家庭の父）や、父母に代わって児童を養育している人に支給される手当です。父母がいても重度の障害がある場合には支給されることがあります。

対象となる児童

18歳までの児童または20歳未満の障害のある児童で次のいずれかに該当する場合

・父母が離婚した後、（父母）と生計を同じくしていない児童

・（父母）が死亡した児童

・（父母）が重度の障害の状態にある児童

・（父母）の生死が明らかでない児童

・（父母）に1年以上遺棄されている児童

・（父母）が引き続き1年以上拘禁されている児童

・婚姻によらないで生まれた児童

・その他、（父）（母）が明らかでない児童

手当額

全額支給の場合41550

円/月 所得制限があります

特別児童扶養手当とは？

身体または精神に障害のある児童を監護する父もしくは母、または父母に代わってその児童を養育している人に支給される手当です。

対象となる児童

20歳未満で、身体または精神に重度障害もしくは中度障害のある児童

児童福祉施設等に入所している児童や年金を受給している児童は対象となりません。

手当額（児童1人につき）

・重度障害50550円/月

・中度障害33670円/月

所得制限があります。

請求手続きや所得制限など、詳しくは係までご相談ください。

住民生活課・児童扶養手当係
（内線374）

平成23年度お盆のお知らせ

ごみの持ち込み

【くれさかクリーンセンター】

可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ・埋立ごみ

8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)	8/15(月)
	休み	休み	

...持ち込み可

《受付時間》 8:30～12:00

13:00～16:30

埋立ごみの持ち込みは2t車以下に限ります。

(100kgまで300円、100kgを超える10kg毎に30円)

埋立ごみは区長さんの証明『一般廃棄物処理

(投棄)申請書』をもらっていただき、その申請書と印鑑を持って役場にお越しください。

【大貫不燃物中継基地】

埋立ごみ

8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)	8/15(月)
		休み	休み

...持ち込み可

《受付時間》 8:30～12:00

13:00～17:00

持ち込みは軽四のみ(1台 1,100円)

区長さんの証明『一般廃棄物処理(投棄)申請書』をもらっていただき、直接、大貫不燃物

中継基地に搬入してください。

(住民生活課)

住民生活課窓口からのお知らせ

毎週金曜日は午後7時15分まで窓口業務を延長しておこなっています。

対応業務は、住民票、戸籍、印鑑証明書、所得証明書、外国人登録記載事項証明書の交付です。

*住民異動、印鑑登録は除く。



し尿くみ取り

日付	8/11 (木)	8/12 (金)	8/13 (土)	8/14 (日)	8/15 (月)	8/16 (火)	8/17 (水)
収集	(計画収集日)		休み	休み	休み		(計画収集日)

...くみとり可能日

計画収集の方はカレンダーどおり収集します。

計画収集以外の方及び臨時の方で、お盆前にくみ取りを希望する方は、8月9日(火)までにお申し込みください。

くみ取り日には、作業をしやすいようにしてください。

・くみ取り口に物を置いたりしないでください。

・犬を飼っている方は、作業の妨げにならない所につないでください。

くみ取り料は「し尿くみ取り券」で支払ってください。

地域に学ぶ 出会い・感動・発見 2011トライやる・ウィーク



トライやる・ウィークでの体験

福崎西中学校長 岩城 正彦

地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」推進事業は、兵庫県下で平成10年から実施され、全国的にも高い評価を得ています。

福崎町の「トライやる・ウィーク」は14年目を迎え、これまでに多くの事業所の方々や地域、保護者の皆様にご指導ご支援いただきながら、実践を積み重ねてきました。本町では、昨年度まで2学期に実施しておりましたこの事業を、学校行事等の関係で本年度から6月実施としました。時期を早めることで学校現場も準備に苦労しましたが、それ以上にご協力いただいた事業所には、何かとご迷惑をおかけしましたことお詫びいたします。

昨今の子どもたちには体験が不足し、人とのふれあいが希薄になっていることが指摘されています。このような実態の中、5日間とはいえ、校外での勤労体験や創作活動などを通して社会に触れることは、子どもたちの成長に大きなプラスとなっています。これらの体験は、子どもたちにとって大人が考えている以上に新鮮で、仕事の大変さ、楽しさを知り、さらに、やりたい仕事はもちろんですが、やりたくない仕事にも楽しみがあることに気がついたと思います。また、体験中だけでなく、終わったあとも、仕事の厳しさ・楽しさ、人の温かさをきっと忘れないでいてくれるでしょう。

こうして、子どもたちが有意義に本事業を終えられたのは、教育委員会並びに推進協議会の皆様による事前協議や準備、保護者の皆様の弁当づくりや心身ともに癒すことのできる家庭での支援、そして、地域の方々の温かい見守りなど、本事業に関わっていただいたすべての皆様のお力添えがあったからです。厚くお礼申し上げます。

中でも、このような経済状況にもかかわらず、本年度さらに協力いただける事業が増え、計73事業所の指導ボランティアの皆様にお世話になりました。日頃の職務に加えて、何もわからない子どもたちの指導はさぞかしご苦労だったと思います。おかげをもちまして、無事すべての子どもたちが貴重な体験をし、当初の目標を達成することができました。心から感謝申し上げます。

ご指導ご支援いただいた2年生は、今回の体験を生かしながら、中堅学年として前向きに行動し、そして10月以降は3年生を受け継いで、それぞれの学校を引き継いでいってくれることでしょう。来年以降も、改善すべき課題を克服しながら、本事業の継続発展をめざして取り組んでまいりますので、本年度同様のご指導ご支援をお願いいたします。

生徒の感想

人の命を救う仕事などは、気を抜いているといつ救助に行くかわからないので、気のぬけない大変な仕事だと思いました。人の命を救うには、体力がとても必要になってくるので、消防署の人の普段の鍛錬はすごいものがあるなと感じました。（福崎西中）



正直、行く前は不安でした。でも、社員のみなさんが優しく声をかけてくださったので5日間楽しかったです。私は1時間ほどしか仕事をしていません。実際に働いておられる方は、もっと長い時間同じ作業をされているのすごいなと思いました。（福崎西中）

5日間、とても疲れました。お父さん・お母さんは、私たちのために毎日働いていて、疲れているんだろうと思いました。とても感謝したいと思います。社会のルール、マナーも学んだし、これからの生活にいかしていきたいです。（福崎西中）

この5日間は社長さんをはじめいろいろな方にお世話になりました。みなさん本当に親切で優しく、毎日が楽しかったです。毎日が楽しくて、早く明日にならないかな！と次の日が待ち遠しかったです。（福崎西中）



5日間はあっという間に終わってしまいました。園児ともすごく仲良くなれました。「おねえちゃん」言われたときはすごくうれしかったです。どろんこ遊びをしたことや虫探しをしたこともいい思い出です。（福崎西中）



仕事がどんどん入ってきて大変でした。でも、みなさんはその大変な仕事を手際よくこなしてすごいなと思いました。働くことはしんどいけど自分のためになるということがあるので、働くっていいなと思いました。（福崎西中）

1日だけ「なぐさの郷」にお世話になりました。何をしたいのかわからず迷ってしまいましたが、ていねいに教えてくださいました。洗い物をしたり、利用者の話し相手になったり、いろいろなことをしました。大変だったけど楽しく過ごせました。（福崎西中）



1日目、僕は緊張して、おじいさん、おばあさんの会話を笑顔で聞くことができませんでした。家に帰ってから1人で笑顔をつくる練習をしました。2日目は練習のおかげで上手に笑顔がつけられるようになりました。僕が笑うと、おじいさん、おばあさんもにっこりしてくれました。1日の活動が終わるとすごくしんどかったけれど、同時に達成感がありました。（福崎西中）

今日はリハビリで「マル・マル・モリ・モリ」を踊りました。踊る前は、とても緊張していましたが、踊り始めるととても楽しかったです。感動して泣いてくださった方もいて、とてもやりがいがあったと思いました。(福崎東中)

5日の間には、とても辛いことや大変なことがありました。でも「ありがとう」という患者さんの言葉や気持ちが、この仕事のやりがいだと思いました。将来の夢が医療関係の仕事である私にとって、このトライやるは、とても大切な5日間でした。これからの将来に今回学んだことを生かしていこうと思います。(福崎東中)

トライやるを無事に終わることができて、本当に良かったと思います。たくさんの方にお世話になりました。このことを一生忘れずに、これからの生活をしていきたいと思います。うれしいことも、楽しいことも、辛いことも、悲しいことも、くじけそうになることも、全てが仕事なんだと感じました。将来の役に立てたらいいです。青春の2ページ目は、とてもいい思い出になりました。(福崎東中)

トライやる・ウィークでは、自分にとって、とても充実した時間であり、学んだことがたくさんありました。事業所のみなさん、ありがとうございました。(福崎東中)

最終日、お別れ会があり、首飾りとダンスを披露しました。園児からもサプライズがあり、びっくりしました。かわいい絵と写真をもらって、うれしくて、別れるのが寂しすぎて泣いてしまいました。(福崎東中)



お金をもらうために働くことは、とても大変で大切なことだと思いました。私たち子どもは、勉強は大変と思うけれど、仕事の方が大変だなと思いました。両親や兄たちは、僕たちより仕事でつかれているのかなと思いました。だから、これからは勉強をしっかりとやって、後悔のないようにがんばりたいと思います。(福崎東中)

うれしかったことは、洗面台の掃除をしたら、おばあさんが「おばあちゃんには、女の子がないからな。そなんしてもらってうれしいわ。涙がでてしまうわ。もういいよ。ありがとう。」と言って泣いてくださったことです。(福崎東中)

仕事がこんなに大変だと思わなかったです。とくに保育士の仕事は、楽しいことばかりだと思っていたけど、想像以上にしんどかったです。ふだんからていねいな言葉遣いをしていたらよかったなと思います。今まで将来の夢とかなかったけど、絶対に保育士になりたいと思います。(福崎東中)

はじめは不安で一杯で、1日目はほとんど何もできなかったけど、2日、3日と日が経つにつれ、全ての仕事ができるようになったので、自分で成長が感じられました。ふだん体験できないことがたくさんできたので、よい体験になりました。(福崎東中)



【保護者の感想】

自分自身も受け入れる事業所にいるので、どんな思いで受け入れてくださっているのかは、よくわかります。トライやるが始まった頃は、とんでもない態度をとる子が多かったですが、事業所からの要望や先生方の事前指導が行き届くようになり、トライやるの意味をわかって参加できるようになってきていると思います。（福崎西中）

親が思っている以上に、貴重な体験をさせていただくと感謝しています。感想を読んでみても、子どもの感受性の豊かさや小さな気付きに感動する心を持っていることに驚きました。そのようなことを気づかせていただいた「トライやる・ウィーク」はすばらしいと思いました。文章にしていなくて多くのことをたくさん経験し、学び、吸収してくれたことと思います。学校も受け入れ事業所の方々も大変なお苦勞の中で成り立っている「トライやる・ウィーク」だと思います。関わっていただいたすべての方に心より感謝申し上げます。（福崎西中）

本当に貴重な体験ができる1週間だと思います。今後の進路や社会に出てからの道を決めるうえで、少なからず影響があるだろうと思うので、子どもにとってはとてもいい経験になると思います。何より仕事に対する見方、親のがんばりを初めてわかってもらえるのがうれしいです。（福崎西中）

「トライやるウィーク」中は、毎日、帰ってくるとすぐに今日1日の取り組んだ内容や、どんなことがあったとか、子どものいろいろな話を聞くのが日課で、嬉しそうに話すので私も聞くのが楽しみでした。これから思春期に入っていく大切な時期に貴重な体験をさせてもらって感謝しています。（福崎西中）

のぼりを回収に行ったときに、とてもきちんとした態度

だったとほめてくださいました。家では叱ることが多いこの頃ですが、すべきことをがんばっているのだとうれしく思いました。親に見せない社会での顔を知り、成長しているのだとわかりました。事業所の方には、受け入れていただいただけでも感謝ですのに、よい経験もさせてもらい、本当にありがとうございました。子どもをもう少し見直して信じてみます。（福崎東中）

子どもが事業所を希望したところから大発見でした。そして毎日の感想がハラハラドキドキだったのですが「毎日楽しかった」と1日のできごとをこと細かに説明してくれる表情は、いつもとは少し違ったいきいきとした感じで、最後には「このまま就職したいわ」と言っています。今までは、将来、何がしたいかわからないと言っていた子から、この言葉を聞いたときは少し大人になったように思えました。（福崎東中）

幼稚園での活動でした。緊張から始まった1日目から最終日の5日間の短期間ではありましたが、日に日に疲れはしていたようですが、楽しくて仕方がなかったようです。お別れ会では、子どもたちが「さびしい」「また来てね」「来週も?」と言われ、中には泣いていた中学生もいました。とても貴重な経験だったと思います。（福崎東中）

5日間とても疲れて帰って来ましたが、その日あったこと、教わったこと、感じたことをひたすら話し続け、静かになったと思ったら寝てしまっている……という毎日でしたが、働くということが今まで気にしなかったことを気にしないといけなかったりと、少しでも社会というものを身をもって知ってくれたことと思います。いずれ社会人として働くとき、この体験を生かすことができることを願います。（福崎東中）

【事業所の感想】

最初ははずかしくて「いらっしゃいませ」も言えなかったのが、大きな声で「ありがとうございました」まで言えるようになって、目もキラキラしています。お客様にもあたたかい声をかけていただき、とてもいい体験をしているように思います。私たちも「トライやる」を楽しみにしています。

「立つ鳥あとを濁さず」という言葉がありますが、生徒たちは、この1週間過ごした自分たちの部屋、机、いす全てのものをキレイにピカピカにしてくれました。感動しました。

仕事の大変さや社会の厳しさを知ることもとても大切だと思いますが、今の中学生には将来の夢を持つことも大切だと思います。トライやるウィークを体験することで、今は決まっていなくても何か将来に向けての自分の中での思いを見つけるきっかけになってくれることを願っています。

3人とも素直で、行動的で、大変良かったです。自分から気づき行動できる姿を見ることができ、感心しました。3人の中学生の仲の良さが、いよいよ子どもにも影響していました。また来年度にも期待しています。遊びに来ているのではなく、社会勉強のために来ているという意識を持った生徒が年々増えてきているように思

います。先生方の指導のおかげだと思います。ありがとうございます。

とても素直で、真面目な子どもたちでした。社会に出たときの少しでもお役に立てたらと思います。またバイトに来て欲しいくらいでした。ありがとう。

生徒への見方が今までよりも良い感じとして、私の心に入ってきました。まずは積極的に自分を出して、自分を大切にしていると感じました。それがなんともステキでした。これからも自分を信じて、勉強や運動をしてください。

施設にとっても地域との結びつきがもてることが良いと思います。利用者の方も楽しくお話をされていました。一人ひとりまじめに取り組んでいました。何にでも嫌がることなく積極的にできていたように思います。朝のあいさつ、帰りのあいさつもすっかりできていました。こちらからの課題に対しても、協力してまじめに取り組んでくれていました。

仕事に対しては、こちらの要望以上の成果を出してくれたと思います。ただ、少し恥ずかしがっているのか、発言は少なかったように思います。

自分たちに与えられた作業に集中して取り組んでいました。無駄話もなく、真剣に学ぶ姿勢がみられました。

福崎町土地利用基本計画(追補改訂版)に係る閲覧・意見募集

福崎町では、市街化調整区域の総合的な土地利用の方針として、土地利用基本計画を平成17年度(平成18年3月)に策定しました。現在の土地利用等の地域動向や社会経済動向等にもとづいて、計画のデータ等を刷新し、土地利用計画を見直した改訂版として策定作業を進めています。

このたび、その計画(追補改訂版)がまとまりましたので、この案について、広く住民のみなさんからのご意見を募集します。お寄せいただいたご意見を考慮して、さらに検討を加え計画を策定していきたいと考えています。(個々のご意見に、直接回答はし兼ねますので、あらかじめご了承ください。)

福崎町土地利用計画とは、市街化調整区域における土地利用の課題解決に向け、市街化調整区域の総合的な土地利用の方針を示すものです。

公表資料 福崎町土地利用基本計画(追補改訂版)
閲覧場所 役場ロビー(情報公開コーナー)
図書館
文化センター
八千種研修センター

福崎町役場のホームページからもダウンロードできます。

閲覧・意見募集期間 8月8日(月)~22日(月)
意見書の提出方法

住所、氏名、意見等をご記入のうえ、FAX、Eメール、郵送、または役場まちづくり課へ直接提出してください。

様式の指定はありません。

電話や口頭によるものは受付できませんのでご了承ください。

提出先 まちづくり課(内線336)
〒679-2280 南田原3116番地の1
FAX 22-2919
Eメール machi@town.fukusaki.hyogo.jp



“こころ豊かなふくさき”を願って

“広げようボランティアの輪”

今月のボランティア活動予定(8/20~9/19)をお知らせします。ぜひご参加ください。

みどりのグループ

8月31日(水) 9:00~ JA八千種前花壇

9月7日(水) 9:00~ 七種川沿い新町花壇

問い合わせ先 文化センター ☎22-3755

(コミュニティ推進専門員)

民生委員・児童委員がかわりました

辻川区・大門区の民生委員・児童委員がかわりました。

新しい委員の任期は、平成23年8月1日から平成25年11月30日までです。

辻川区 (新任)鈴木まき子
(退任)内藤政義
大門区 (新任)三輪正和
(退任)長澤明美

(健康福祉課)

ご家庭の節電を チェック!



この夏に電力不足が予想されています。節電方法を確認し、ご家庭の節電にご活用ください。

節電方法		節電効果	
		削減率(%)	削減消費電力(W)
エアコン	室温は28℃を目安に設定する。(設定温度を2℃上げた場合)	約10	130
	すだれなどで窓からの日差しを和らげる。	約10	120
	無理のない範囲でエアコンを消して扇風機を利用する。	約50	600
冷蔵庫	設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込まない。	約2	25
テレビ	省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要なとき以外は消す。(標準省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合)	約2	25
照明	日中は照明を消し、夜間も照明をできるだけ減らす。	約5	60
炊飯器	早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊き、冷蔵庫で保存する。	約2	25
待機電力	本体の主電源を切り、長時間使わない機器はプラグを抜く。	約2	25

(住民生活課)